

環保研 だより

Vol.21
2013. 2

0.0025mm
= 2.5 μ m

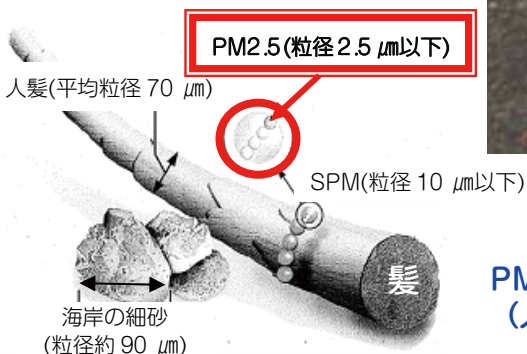
平成 24 年3月から、PM_{2.5} の
大気環境調査を開始しました。

PM_{2.5} は、大気中に漂う浮遊粒
子のうち、粒径 2.5 μ m以下のもの
で、粒径が小さく、肺の奥まで入
り込みやすいことから、健康への
影響が大きいとされています。

そこで、環境基準が設定され、
全国調査が実施されることとなり
ました。

当研究センターでは、PM_{2.5} の
大気環境調査を継続して実施し、
効果的な対策を検討するための科
学的知見の収集に努めます。

調査
は
じ
ま
る
!

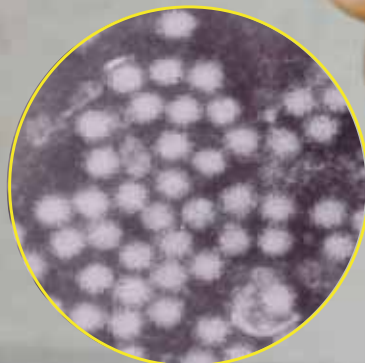


PM_{2.5} の大きさ (概念図)
(人髪や海岸細砂との比較) (EPA 資料から引用)

平成24年度12月には
感染症胃腸炎
過去
20
年で最高

手、きれいに洗えてる？

感染症の予防は、手洗いです。



ノロウイルス電子顕微鏡



手洗い前

手洗い後

石けんをつけて2～3回手をこすって洗い流した結果。

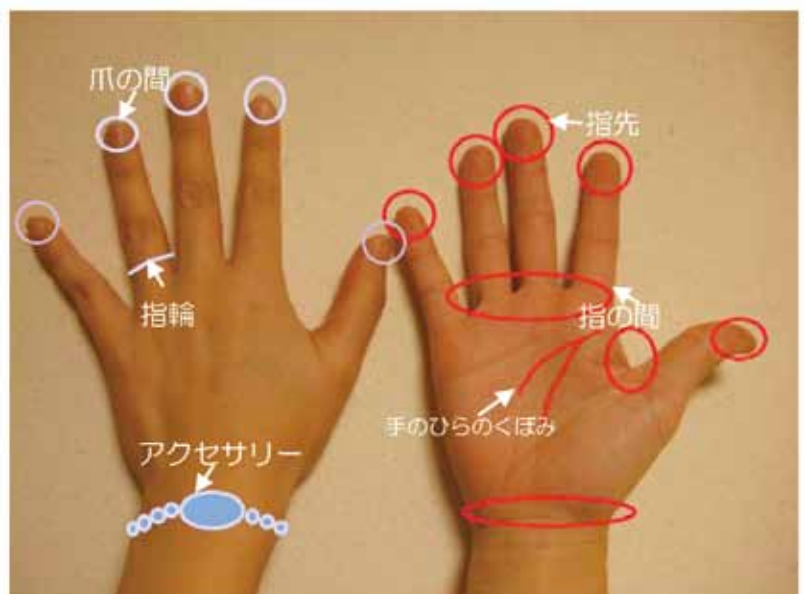
当研究センターにおいて、本県で検出したノロウイルスの遺伝子解析を行ったところ、今冬、全国で話題になったG II/4変異株と同じタイプであることがわかりました。

ノロウイルスなどの病原体を身体に持ち込まないために、「手洗い」は大切です。

帰宅後、トイレ使用后、食事の前などに念入りに手を洗いましょう。

ノロウイルスは、手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖して、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。

また、感染力が非常に強く、わずかにウイルスが付着しているだけで感染する恐れがあります。



洗い残しの多いところ

産学官共同研究、躍進中！

プラント実証試験 第1弾



地球にやさしい研究

平成24年4月から、産学官の共同研究として、県内の佃煮工場に嫌気性DHSリアクターを導入、廃液を効率的に水処理する実証試験をしました。

その結果、

- ・余剰汚泥の削減
- ・メンテナンスフリー

が確認できました。

今後は、余剰汚泥の処理効率をさらにアップして、佃煮工場への実機導入に向けて、まい進します！

効果が
出たよ！



合法？脱法？ 違法です！



薬事法違反

平成24年7月に香川県内で試買した脱法ハーブ15製品を当研究センターで分析したところ、1製品から薬事法で販売などが禁止されている「指定薬物」が検出されました。

薬物の成分構造を一部変えて『合法』と称する脱法ハーブは、法規制を逃れようとして、類似薬物が次々と登場し、イタチごっこの状態が続いています。

脱法ハーブは、「お香」などの名目で販売されており、麻薬や大麻に似た幻覚症状や興奮作用があります。若者を中心に広まっており、社会問題となっています。

平成25年2月20日、省令改正により、成分構造が類似していれば、一括して規制の対象にできる「包括指定」制度が導入されました。その結果、指定薬物の対象は、従来の92物質から851物質になりました。



全国衛生化学技術協議会年会を開催しました



11月21日、22日の2日間にわたり、第49回全国衛生化学技術協議会年会を、高松市で開催しました。全国各地から287名の参加があり、129題の発表について、熱心な議論が交わされました。



示説発表

【今回の年会 PR ポイントは2点】

- ①年会初、1分間プレゼンテーションの導入
- ②特別講演テーマ
⇒香川県から発信している「希少糖」!



希少糖コーナー



1分間プレゼンテーション



県内に流通する食品の放射性物質検査をしています

放射性物質に汚染されたことで出荷制限指示の対象となった自治体及びその隣接自治体（計17都県）から香川県内に流通している食品について、放射性物質の検査をしています。

平成24年4月から、当研究センターのゲルマニウム半導体検出器で、野菜、果物、米、肉、魚の検査をしましたが、いずれの結果も、放射性セシウムの基準値を満たしていました。（平成25年1月末現在）



ゲルマニウム半導体検出器



食品を容器に詰める

KAGAWA環境研だよりVol.21 平成25年2月

編集・発行 香川県環境保健研究センター
〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目3-105
TEL (087)825-0400 FAX (087)825-0408

E-mail:kanpoken@pref.kagawa.lg.jp
U R L:http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoe_center/hoken.htm